

コンピュータ用語など

■ 2進数、16進数

私たちが普段使っている数の数え方は「10進数」です。これに対して、コンピュータの内部では、「2進数」を用いてデータを表します。2進数を“0”と“1”とで記すと長くなって煩わしいため、これを表記する際に16進数が用いられることが良くあります。

10 進数	日常生活で使う	10倍ごとに位が上がる	‘0’から‘9’までの10個の数字を使う	0	1	2	3	4	5	...	10	11
2 進数	コンピュータ内部で使う	2倍ごとに位が上がる	‘0’と‘1’との2個の数字を使う	0	1	10	11	100	101	...	1010	1011
16 進数	2進数を表記する際に使う	16倍ごとに位が上がる	‘0’~‘9’、‘A’、‘B’、‘C’、‘D’、‘E’、‘F’の16個の数字を使う	0	1	2	3	4	5	...	A	B

■ 情報量の単位

- ・ビット (bit) とは、‘0’と‘1’とによる2進数での一桁のことです。
- ・バイト (Byte) とは、8ビットでひとまとまりとした、情報量の単位です。
- ・一般に情報量は大きな値を扱うので、K (キロ:1,000)、M (メガ:1,000,000)、G (ギガ:1,000,000,000)、T (テラ:1,000,000,000,000) の単位を使って表わす。
- ・コンピュータ内部では2進数が用いられており、1000倍ごとよりも、1024 (= 2の10乗) 倍ごとにしたほうが便利なので、例えば1Kバイトは実際には1024バイトになっています。

■ 文字コード

‘0’と‘1’とによるデータで文字を表すには、ビットの並びと文字とを対応付ける「文字コード」が必要になります。

- ・ASCIIコード：英数字と記号とを1バイトで表わす、標準的な文字コード。
- ・JISコード：日本工業規格 (JIS) が標準化した、日本語のための文字コード。2バイト。
- ・シフトJISコード：Windowsなどで用いられる、日本語のための文字コード。2バイト。
- ・EUC-JP：Unixなどで用いられる、日本語のための文字コード。2バイト。
- ・Unicode：世界の主要な言語をひとつの体系にまとめようとした文字コード。

■ その他 (情報化社会に関連した用語)

- ・EC (Electronic Commerce、電子商取引)：インターネットを利用して行う商品やサービスの売買。
- ・SOHO (Small Office- Home Office)：情報通信機器を利用して、自宅などでビジネスを行うこと。
- ・モバイルコンピューティング：携帯電話やPDAなどを利用して、外出先などでインターネットを利用すること。
- ・PDA (Personal Digital Assistant、携帯情報端末)：スケジュールや住所録、メモなどの情報を携帯して扱うための手のひらサイズの小型機器。